

## そよかぜ No.5

三重県立飯野高等学校

全日制 人権だより

2020年9月30日 発行

2学期が始まり、中間考査が終わりました。力を出しきれたでしょうか？「たとえ毎日1%の改善でも、1年続ければ37倍になる<sup>1</sup>」と、楽天の三木谷社長は言っています。1.01と1の差は、わずか0.01です。たとえば、0.01の努力を毎日続けた場合と、そうでない場合、その差はどのようなのでしょうか。1年を365日として考えると、

$$1.01^{365} = 37.78... \quad 1^{365} = 1$$

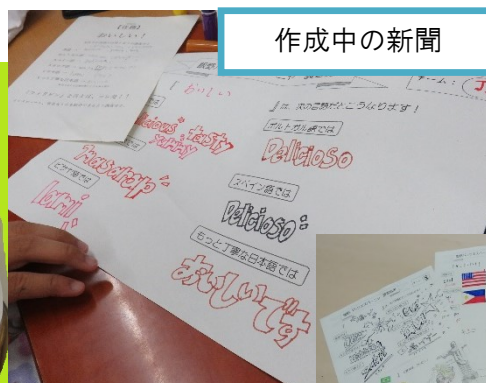
になります。初めは0.01だった差が、1年経つとおおよそ37倍の差に広がってしまいました。努力は主体性（よし、やるぞ！）がないとできません。さて、今日からどんなふうにごぞしていきましょうか。「そよかぜ」はおかげさまで第5号。今回は1・2年生の取組を振り返ってみたいと思います。

### ◆◇1年生 飯野パルケエスパーニャ ～仲間づくり・多文化理解の取組～

1年生のみなさん、飯野高校での生活はどうですか？ 環境や人間関係が変わって、悩むこともあると思います。そんなときは **誰かを頼ってください**。助けてくれる人が、支えてくれる人が、必ずいます。6月の人権学習では **つながりを大切に** をテーマに活動しました。今回の人権学習では **お互いを知ること・認め合うこと** をテーマに活動しました。さまざまな国や言語をあわせもつ仲間が集まる飯野高校。三重県のさまざまな地域に住む仲間が集まる飯野高校。一人ひとりが「ちがい」を持っています。上手に付き合えば「ちがい」は「強み」になります。「ちがう」からこそ気づけること、支え合えること、たくさんあるはずです。コミュニケーションを取りながら理解し合い、認め合うことで、より良い生活を送ってほしいと思います。今回の活動では、新しく知ることや様々な人と関わり合うことの楽しさ、面白さを感じてくれた生徒が多かったようです。



話し合いの様子



作成中の新聞



完成！！

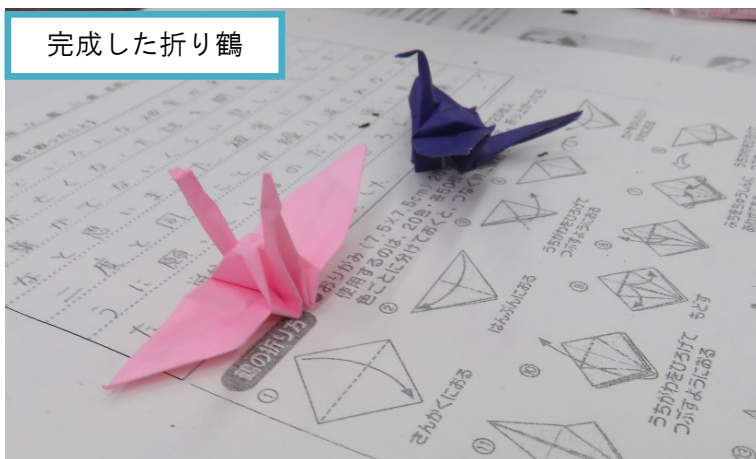
<sup>1</sup> 「成功のコンセプト」（2007 幻冬舎 p51）

## ◆◇2年生 平和学習 ～「平和」と「命の大切さ」～

あたりまえに思う毎日が、今の私たちとさほど変わらない日常が、75年前の広島や長崎をはじめ、世界中にありました。「平和」の中に「戦争」が入り込んできたとも言えます。私たち一人ひとりがもっている **かけがえのない命**、決して取り替えはできません。7月の平和学習ガイダンスをきっかけに、2年生のみなさんには「平和」と「命」について向き合ってもらいました。

「平和学習レポート」には、多くの生徒がレポート用紙にびっしりと、実際に聞いた話や調べたこと、感じ取ったことなどを書いてくれました。みなさん一人ひとりが「平和」や「命」についてしっかりと考え、受けとめてくれた証拠だと思います。いつもより短い夏休みでしたが、自分で動き、考え、感じ取るという大切な経験をしてくれました。実際に戦争を体験された方の話を聞いて思いを書きとめてくれた生徒のレポートや「平和を願う心に壁はない」「1つ1つの気づきや感謝が、平和につながるのではないか」という言葉が印象的でした。海外に目を向ければ、「平和」と言うまでには遠い現状もあります。しかし、知ることや考えることを止めてしまったら、そこで終わってしまいます。「私たち一人ひとりが **平和をつくる・つなぐ主役** だ」ということを忘れずに、これからも過ごしていきましょう。

完成した折り鶴



折り鶴制作風景



「ピカドン」視聴



原爆ポスター閲覧

